

ごあいさつ



当社は1999年の創業以来、NTTグループが全国に保有する通信基盤設備の維持・運用に関する業務を一元的に実施するとともに、無電柱化事業や他インフラ事業者様との共同施工を通じて、安心・安全・快適な街づくりに貢献してまいりました。

昨今、社会インフラは設備の老朽化、技術者の減少、DXの遅れなど、共通の課題を抱えております。これらの課題を解決していくためには、事業者単位で個々にオペレーションしていくのではなく、インフラを社会全体のものとして考え、各事業者が協力しながら対応し、その中で価値を見出し、課題を解決していくソーシャル・インフラという考え方が重要だと考えております。

当社ではNTTグループの持つデジタル技術やノウハウを活用したトリプルIP[®]やMMS等を提供するとともに、高精度な3D位置情報と各社の設備データを紐づけて相互利用を可能とするSmart Infraプラットフォームを構築し、社会インフラの計画から保全に関わる各種業務や行政手続きなどのデジタルデータを流通させるコネクテッドバリューチェーンの実現を目指し、インフラ・イノベーションに取り組んでいます。

将来的には、これらを更に高度化し、防災・減災、自動運転、スマートシティなどに応用し、様々な社会課題の解決、新たな価値創造を目指しています。

インフラが持続可能なものとなり、高機能化することによって、街づくりが変わり、そこに住む人、コミュニティ、生活、文化が変わっていく可能性があると考えております。当社はインフラを社会全体のものとして捉えてスマート化を推進するソーシャル・インフラ・イノベーションを追求し、サステナブルで豊かな社会の実現を目指します。

代表取締役社長

上原一郎